

長久手市行政評価票 (A票：事業評価票)

事業番号	18	事業名	自主防災活動支援事業	担当部課	くらし文化部安心安全課	
基本情報	第6次総合計画・基本目標	4 誰もがいきいきと安心して暮らせるまち			決算書ページ	—
	行政改革指針・重点課題	—			会計区分	一般会計
	法定受託事務の有無	無			予算区分(款 - 項 - 目)	
	その他(関係計画、要綱等)	無			2-1-14 防災費	
	事業開始の背景、経緯等	自治会等、地域の防災組織の防災力向上を進める。				
市民・民間事業者との連携協働の可能性	両者と協働可		(両者と協働不可の場合はその理由)			

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 自治会等にある自主防災組織の活動を支援する。
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 自主防災組織
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 大規模災害時に、各地域で自主防災活動を進められるようにする。

項目	単位	区分	H30年度(2018)	R1年度(2019)	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	
			事業費(A)	千円	予算	2,667	1,028	2,226
			決算	2,566	889	1,819	214	
人件費(B)	千円	決算	4,769	6,471	5,837	8,223		
総コスト(C)=(A+B)	千円	決算	7,335	7,360	7,656	8,437		
事業対象の数(D) (R4年度は想定数)	地区		79	80	82	82	82	
対象あたりコスト(C/D)の 過去3年平均値	千円		138	109	93	96		

成果指標 (事業の意図を反映する指標)	単位	区分	H30年度(2018)	R1年度(2019)	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)
			自主防災組織設置率	%	目標	65.1	67.5
		実績	71.8	72.7	73.2	73.9	
(指標の設定根拠)	(数値目標の根拠)						
市内全自治会における自主防災組織の設立が、地域防災力の向上に繋がるため (前年から指標を変更した場合はその理由)	前年度の活動実績に対して、翌年度、自主防災倉庫設置及び自主防災組織設立となるが、R3年度はコロナ禍により自主防災活動が低調となり、そのためR4年度は自主防災組織設立の見込みがないことから、R4年度の目標値はR3年度実績の横ばいとした。						
(前年までの指標)							

これまでの振り返り	目標達成状況・分析コメント	(成果指標等の目標に対する達成状況・分析状況や進捗状況など) R2.3年度はコロナ禍により活動が低調となったが、目標は達成できている。また、R2年度よりもR3年度の方が自主防災講習会の参加人数は増えている。
	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 自主防災講習会について、コロナ禍においても、消毒や3密回避など基本的な感染症対策を徹底して実施している。
	改善ポイント	(改善が必要なこと、改善の方法など) コロナ禍は続くため、今後も感染症対策を行いつつ、自主防災活動の支援を進めていく。

事業を構成する 事務事業①	事務事業①	自主防災活動支援事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	R7年度(2025)	
	(1) 市民参加の延べ人数 (自主防災講習会の参加人数)	人	見込	300	500	600	700	800	
			実績	430					
	(2) 【アクションプラン】 自主防災倉庫設置数 【累計】	地区	見込	57	58	59	60	61	
			実績	57					
	(3)								
	<備考:活動の概要(R3年度(2021))> 地域住民の主催により実施される自主防災講習会について、コロナ禍においても消毒や3密回避など基本的な感染症対策を徹底して実施した。R2年度に比べR3年度は、参加人数の合計を242人から430人に増加させることができた。							今後の方向性	拡充

事業を構成する 事務事業②	事務事業②								
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	R7年度(2025)	
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込						
			実績						
	(2) 【アクションプラン(総合計画)の 指定の指標】		見込						
			実績						
	(3)		見込						
			実績						
	<備考:活動の概要(R3年度(2021))>							今後の方向性	

事業を構成する 事務事業③	事務事業③								
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	R7年度(2025)	
	(1) 市民参加の延べ人数	人	見込						
			実績						
	(2) 【アクションプラン(総合計画)の 指定の指標】		見込						
			実績						
	(3)		見込						
			実績						
	<備考:活動の概要(R3年度(2021))>							今後の方向性	

今後	今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) 引き続き、市内全地区における自主防災組織の設立を促し、自主防災倉庫の設置及び資機材の貸与を進めていく。
	中長期の目標	(いつごろまでに事業をどのような状態にしたいか) 自主防災組織の設立後、「設立」という目標を達成した充足感から、その後の活動が低下してしまう組織もあることから、コロナ禍を考慮しながらも、それぞれの自主防災組織が年に1回は訓練を行うよう促していく。

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当による意見	・事業実施にあたっては、第6次長久手市総合計画の基本構想・基本計画を踏まえるとともに、長久手市みんなでつくるまち条例の趣旨に沿ったものとなるよう留意してください。 ・行政改革指針に係る「協働事業の拡大」を踏まえ、引き続き事業に取り組んでください。
内部意見への回答		